



東京部会(第68回)

日時:	2014年7月1日(火) 19:00-20:30
場所:	日本大学経済学部本館2階 中2会議室
参加者:	12名。篠原(フェイスタイムによる参加)、野間(同志社大学)、加藤(日本大学)、中川(日本大学)、鍋島(教育実践オフィスF)、中沖(清水書院)、鈴木(日本経済教育センター)、石山(東京証券取引所)、榊原(東京証券取引所)、大倉(松戸向陽高)、塙(都立府中東高)、新井(都立小石川中等教育)[順不同]

【内容要旨】

- (1) 東京部会レポートを基に進行。「夏休み経済教室」の状況が東証の石山晴美氏(東京証券取引所)から報告された。7月1日現在の申し込み状況は、4日名古屋中学34名、5日名古屋高校37名、7日大阪中学68名、8日大阪高校64名、14日東京高①148名、15日東京高157名、17日東京中学①118名、19日東京中学②103名である。後援関係では、ほとんどが処理を完了したとのこと。また、研究会とのコンタクトでは愛知の西三河地区の研究会とはじめて連絡がとれたとのことである。教科書の配付関係では、従来の東京書籍、清水書院、帝国書院の他、大阪地区で数研出版が新たに加わるかもしれないこととなった。
- (2) 各地部会報告が野間理事(同志社大学)から報告された。大阪部会での山本先生(奈良学園)の実践報告を巡る討論の様子や、税教育の実践の問題点などの討論の様子が報告された。関連して、税や年金など関連官庁が推進している各種の教育に関する教育の問題点が討論された。この種の教育は、関連官庁の省益のための教育になっている傾向が強く、経済教育の本質を見誤るものになる恐れがあることが指摘された。
- (3) ネットワーク関連団体の各種のイベント(野村総研のエッセイコンテストなど)の紹介がされ、可能な限り積極的に支援してゆくことが申し合われた。
- (4) 情報提供では、新井(小石川中等教育)から二件があった。一つは、今年の入試問題の特色と問題点。『全国大学入試問題正解』の分析から、社会福祉分野では、世代間格差がとりあげられはじめて紹介された。ミクロ分野では需給曲線のシフト問題が多数出題されていること、ジニ係数の計算なども出されていること、マクロ分野では国際収支表関連の問題に関して、このまま出題されるかを注視したいという指摘もされた。悪問、愚問などの例も紹介された。今年の最大の愚問は、某大学の「財務大臣と日銀総裁の姓名を漢字で書き、ふりがなをふらせる」という問題であるとの紹介もされた。二点目は、金融経済教育推進会議(事務局、金融広報中央委員会)が作成した『金融リテラシー・マップ』の紹介である。これは最低限身につけるべき金融リテラシーの項目別・年齢階層別スタンダードで、はじめて作成されて公表されたものである。これに関しては、教育との関連で厳しく見てゆく必要があるとの意見が出された。
- (5) 実践報告では、塙枝里子先生(都立府中東高)から、前回報告があった「社会の幸せを経済で考えるー横軸から需給曲線を読むー」の続編が報告された。三年必修の「政治・経済」の実践で、需給曲線を横軸から読む読み方を学び、そこから「お得感」を計算し、社会全体の「お得感」を考えて、実社会の経済問題(最低賃金の引き上げ、ガソリン価格規制)を読み解くという流れの2時間の実践の後半部分が紹介された。授業では、生徒は死荷重も含めて、余剰概念を余剰ということばを使わずに理解した(生徒は「お得エネルギー」という言葉を創作)ことが報告された。「最低賃金のひき上げはみんなが嬉しいことかと思っていたけど、社会全



体で見たら失業者がでて幸せじゃない人もいるということが分かった。自分からだけの視点じゃなくて、違った方面から見ると変わってきて、関心ももてた」などの生徒の感想も紹介された。討論では、一般均衡で語らねばならないものを、部分均衡で説明する問題に関して論議されたが、高校レベルではこれでもよいのではという意見も出された。経済のロジックで現実を考え、それが面白いと思えれば第一段階では成功、誰もが使える教材にさらにブラッシュアップできればよいということでまとめられた。

実践報告に関しては、加藤一誠氏(日本大学)が作成された「恋愛と時間の経済学」の紹介もされた。これは高校生向けの、経済学に興味をもたせるためのガイダンス教材で、ダイエット、恋愛パターンなどから、時間割引率の考え方を紹介するもので、塙先生の学校で実際に講義をおこなう予定とのことである。関連して、ここから、貯蓄や利子率の意味など金融と結び付けて教材として拡張できないかとの意見もだされた。

(5) 次回は、9月24日(水)を予定。また、実践報告などは篠原代表か事務局に事前に送付していただきたいこと、出欠の連絡を確実にいただきたいことの二点が要請された。

以上

文責 新井(小石川中等教育学校)

次回開催予定:9月24日(水)19:00~21:00。場所は日本大学経済学部。 議題は、教材に関するディスカッションほか。